

第2回横浜市瀬谷中央公園こどもログハウス指定管理者選定委員会議事録

1 会議名

第2回横浜市瀬谷中央公園こどもログハウス指定管理者選定委員会

2 日時

平成17年12月7日（水）13時から17時まで

3 場所

瀬谷区役所大会議室

4 出席者

村橋委員長、河野委員、栗田委員、田口委員、岩倉委員、桑波田委員、内藤委員

5 傍聴者

1名（面接審査）

6 説明事項

応募状況、スケジュール、審査手順、財務評価、公開面接審査の確認

7 審議事項

(1) 書類審査

(2) 面接審査

(3) 評価

8 説明事項及び審議事項での委員意見等

1 説明事項（13時～13時20分）

〈事務局説明〉

- ・応募状況（2団体の応募）、本日のスケジュール、審査の手順（書類審査、面接審査）について説明。
- ・応募団体の財務評価について説明（2団体とも評価から除外「瀬谷区区民利用施設協会は、収益事業を行っていない為」、「(株)ハマ・メンテは、設立したばかりで実績がない為」）
- ・面接審査は公開で実施する旨の確認。

○質疑

（委員）

公募期間中、問い合わせはありましたか。

〈事務局〉

4～5団体から問い合わせがあり、3団体に募集要項を配布しました。

（委員長）

地区センターのときは、合格ラインを決めましたが、今回はどうしますか。

〈事務局〉

地区センターの時は、3施設について選定していただきました。その中で応募団体が1つの施設があつたことなどからも、合格ラインを設け、評価の絶対性を出す必要がありました。

今回は複数の団体の応募ですので、評点を基に各団体の優劣について審査していただくことが主になりますが、絶対的に任せられる団体かどうかという視点も踏まえ、総合的にご検討いただきたいと考えています。

(委員長)

書類審査、面接審査の後で検討するということでおろしいですか。

(委員全員)

異議なし

(委 員)

事務局説明で2団体とも財務評価については、評価から除外されているとのことです、その場合の評点はどうなりますか。

〈事務局〉

応募書類やヒアリングから提案内容や実績が十分か不十分かを踏まえて、評点していただきたいと思います。

(委 員)

評点表は、瀬谷区のオリジナルですか。

〈事務局〉

環境創造局のモデルを基に作成しています。

2 審議事項

(1) 書類審査（13時20分～14時20分）

〈事務局〉

書類審査について説明（応募書類を黙読後、意見交換）

○意見交換

(委 員)

株ハマ・メンテは、様式3管理運営費提案書の人物費、事務費、事業費、修繕費の区指定額の金額を変更しての提案ですが、構わないのですか。

〈事務局〉

区指定額は上限の金額で、提案してきた金額は、区指定額を下回っているので構いません。

(委 員)

機械警備のシステムは、閉館時に作動させているのですか。

〈事務局〉

そのとおりです。

(2) 面接審査（15時～16時）

〈事務局説明〉

面接審査の説明（面接審査の順番は当日抽選により実施、応募団体の説明を受けた後、質疑、その後、評点表の記入）

ア 応募団体「瀬谷区区民利用施設協会」からの説明

団体概要、応募の動機、自主事業、経費節減等について説明

○質疑

(委 員)

指定管理者制度への移行にあたって、貴団体の施設運営についての変更点や注意点はありますか。

〈瀬谷区区民利用施設協会〉

指定管理者制度の趣旨を踏まえ、施設運営の効率化と利用者サービスの向上を心掛けます。

また、経費削減によるサービス低下がないように、スタッフの工夫で乗り越えたいと考えています。

(委 員)

最近、子どもたちの痛ましい事故がある中で、子どもが遅くまで遊んでいるとき等の安全対策についてはどうですか。また、従前から取り組んでいる自主事業の他に新しい事業はありますか。

〈瀬谷区区民利用施設協会〉

安全対策としては、遅くまで遊んでいて暗くなつてから帰宅する子どもたちには、家族に連絡を取ります。連絡がつかない場合には、子どもたちに注意を促します。

自主事業のメニューは以前と似ていますが、スタッフは毎年入れ替わっており、中身は年々進歩しています。

また、参加者の少ない事業があった場合には適宜、見直しを行っていきます。

(委 員)

スタッフ採用の選考委員のメンバーと方法はどういうものですか。

〈瀬谷区区民利用施設協会〉

選考委員は、協会事務局長が委員長を努め、運営委員会の会長、他の施設の館長2名が担当します。選考方法は、書類審査と面接審査によって、採用を決定します。

審査の基準については、利用者に対するサービスの姿勢が伺えるかどうかという事や基本的なパソコンの操作ができる事などです。

(委 員)

子どもに関する事件が起きている状況の中で、最近の利用者数はどのくらいですか。

〈瀬谷区区民利用施設協会〉

利用者数としては、1日に130人から150人が利用しています。子どもには1人で来ない1人で帰らないと、呼びかけを行っています。

(委 員)

定期清掃、機械警備の内容はどういうものですか。

〈瀬谷区区民利用施設協会〉

定期清掃は、月1回、業者委託で行い、日常の清掃はスタッフで行います。機械警備については各所にセンサーを設置したシステムになっており、警備会社と年間契約により行います。

(委 員)

ログハウスは「子育て支援」の一端を担う施設ですが、スタッフにはどのような心構えで携わってもらっているのですか。

〈瀬谷区区民利用施設協会〉

スタッフは、子どもが大好きな顔ぶれが揃っています。日頃の子どもとの接触の中で、見守り育していくという心構えをもって、携わってもらっています。

(委 員)

中学生の利用者が、他の利用者に迷惑をかける等の理由で、排除されることはあるのですか。

〈瀬谷区区民利用施設協会〉

他の利用者が帰ってしまうような振る舞いがあった時には、注意を促します。ひどい場合には、学校や警察と連携する場合も考えられます。

(委 員)

自主事業計画には、予算超過しそうな事業もありますが、執行の考え方はいかがですか。

〈瀬谷区区民利用施設協会〉

基本的には、それぞれの予算の範囲内で行います。予算を超過してしまう場合には、他の事業からの流用等により、全体では、予算内に収めるよう執行します。

イ 応募団体「株式会社ハマ・メンテ」の説明
団体設立等概要、応募の動機、自主事業、経費節減等について説明

○質疑

(委 員)

自主事業については、未経験のようですが、新規のメニューが多いのでどのように進めていくのですか。また、それは男性スタッフだけで対応するのですか。

〈株式会社ハマ・メンテ〉

新規メニューについては、会社の役員や関係者の得意分野があるので、その人たちが中心になつて進めていきます。

対応するスタッフについては、人材バンク、ボランティア、地域の役員OBのネットワークなどから、女性にも参加していただきます。

(委 員)

自主事業については、参加人数によっては、赤字になる場合も想定されると思います。執行についての考え方はいかがですか。

〈株式会社ハマ・メンテ〉

赤字の場合は、指定管理者の責任として、会社負担で補填します。むしろ、参加者が増えることは、喜ばしいことと考えます。

(委 員)

スタッフは、地域住民からの公募が基本となっています。

御社の社員は、地域住民なので、スタッフになる事は、構わないと思いますが、地域住民の立場からすると、今まで公募で行つてきたスタッフ雇用の機会がなくなることになりますが、どう考えますか。

〈株式会社ハマ・メンテ〉

従来のやり方をよく知りませんでした。関係者の中に多くの適任者がいるので、公募は特に考えませんでした。

今後は、従来の公募についても検討いたします。

(委 員)

地域から採用されたスタッフが、地域の子どもたちをログハウスで育成しています。そのやり方は大切だと考えますが、いかがですか。

〈株式会社ハマ・メンテ〉

その考え方を踏まえて、地域からの公募について対応していきたいと思います。

(委 員)

利用者名簿にパソコンを活用するとありますが、入力は子どもたちがやるのですか。

また、ホームページはどういうものですか。

〈株式会社ハマ・メンテ〉

パソコン入力は、子どもたちが行います。最近では学校の授業等でも使用していますので、抵抗がないと思います。パソコンを活用することにより、入場者数の統計、報告も容易になり、情報の保護にもつながり、紙を使わないので省エネ化も図ることができます。

ホームページは、会社のホームページの中に入場者数の統計や施設の案内等を盛り込む予定です。

(委 員)

利用者は、対象年齢が低いことを想定しているようですが、中学生の利用についてはどう考えていますか。

〈株式会社ハマ・メンテ〉

中学生の利用は、昨年の入場者数を見ると比較的少ない状況です。

絵画、囲碁、コンサート等の新規の自主事業は、中学生まで対象と考えており、今までにない事業なので、中学生も集まつてくるものと想定しています。

(委 員)

中学生が秩序を乱すような利用をした場合の対応については、どう考えていますか。

〈株式会社ハマ・メンテ〉

自由は尊重しますが、他の利用者に迷惑をかけそうな場合には注意を促す等の対応をします。

また、応援体制等についても検討します。

(委 員)

スタッフは、高齢者だけのようですが、若い人は採用しないのですか。

〈株式会社ハマ・メンテ〉

地域住民からの公募も含め、若い人も採用していきます。

(委 員)

ログハウスは「子育て支援」の一端を担う施設ですが、その運営についてはどう考えますか。

〈株式会社ハマ・メンテ〉

子どもたちが、安全に施設利用できるよう日常の点検等をしっかりと行います。

また、施設を長く使えるよう適切に保守・修繕を行っていきます。

運営にあたっては、青少年指導員、体育指導委員のOBにも参画していただきます。

(委 員)

そうしたスタッフは、現に子どもと接していますか。子育ては、高齢者のビジネスとはニュアンスが違い、地域が広い目で見守り、育てていくものです。中高年は経験がありますが、上からものを言うようなことがないように、若い年齢のスタッフも入れていただきたい。

〈株式会社ハマ・メンテ〉

スタッフの年齢が偏らないようにし、子育ての趣旨も踏まえて対応していきます。

(3) 評価 (16時30分～17時)

〈事務局説明〉

評価について説明（各委員の評点表集計後、各委員に配布し、それに基づき優先交渉権者、第2位交渉権者の選定を実施）

(委員長)

各委員の評点表集計の結果、評点率は、瀬谷区区民利用施設協会が76.8%、(株)ハマ・メンテが60.4%となりました。

各委員の評点に対するご意見をいただき、審議したいと思います。

(委 員)

施設協会は、これまでの経験があるので安心感があります。ハマ・メンテは、ビジネスとして、ログハウスの建物のイメージのみをとらえ、中で遊んでいる子どもの姿が見えてきません。

自主事業の計画についても、対象が小学生中心で、中学生や乳幼児のものはありません。

(委 員)

ハマ・メンテの提案は、施設協会に比べて理想的なところが多く、具体性に欠けています。

(委 員)

ハマ・メンテの提案は、自由なところが足りなかったように感じました。現在、子どもと接している感じがしないので、子どもの気持ちが分かるのか疑問に感じました。施設協会は、現在運営しているので、問題点についても分かっていると思います。

(委 員)

ハマ・メンテは、ログハウスが子育て支援の位置づけがある中で、子育て支援からの視点が少なかったような気がします。

(委 員)

施設協会は、実績はありますが、斬新さがありませんでした。

ハマ・メンテは、高齢化社会の中で経験者のネットワーク化もできていて、期待できると思いました。

(委 員)

施設協会はマンネリにならないようシビアに評価しましたが、書類・面接審査を行うと総合的には、施設協会の方が優れています。

ハマ・メンテもソフト面について研修等でバリエーションをもっていくことで、指定管理者として管理運営する5年間をうまくやっていけると思います。

今後は、評点で自由記載的な評価の方法がないと新規団体の参入は、難しいのではないか。

(委 員)

ハマ・メンテはソフト面がなく、確実性では施設協会だと思いますが、マンネリに陥っていることから、ハマ・メンテを高く評価しました。

委員全体の評価結果について異論はありませんが、施設協会には脱皮を図ることを期待します。

(委員長)

各委員の意見と評点率を踏まえ、瀬谷区区民利用施設協会を優先交渉権者として選定してよろしいですか。

(委員全員)

異議なし。

(委員長)

株式会社ハマ・メンテを第2位交渉権者として選定するかどうか検討したいと思います。

(委 員)

ログハウスのスタッフ経験者に、スタッフとして入ってもらうことで、ソフト面を補えるのではないか。

(委 員)

青少年指導員、体育指導委員を経験した人がスタッフに入るという話がありましたが、乳幼児も見られる人も入れて頂いた方が、全体のバランスがよいと思います。

(委 員)

地区センターの指定管理者選定では、全委員の評価の60%を合格ラインとしていました。そのラインを超えており、さらに先ほどの各委員の意見を付け足すことで、よいのではないか。

(委員長)

各委員の意見と評点率を踏まえ、株式会社ハマ・メンテを第2位交渉権者として選定してよろしいですか。

(委員全員)

異議なし。

(委員長)

これで終了とします。

9 審議結果

1 優先交渉権者

「瀬谷区区民利用施設協会」を選定

2 第2位交渉権者

「株式会社 ハマ・メンテ」を選定